

# 高病原性鳥インフルエンザの防疫対策強化について

中丹家畜衛生情報（No. 28-38）

平成29年1月発行

高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6 亜型）は国内外で猛威を振るっており、京都府内の家きんにおける発生リスクは極めて高い状態です。

本日、16日夕方～17日明け方に再び降雪が強まる見込みです。

防鳥ネットの点検と鶏舎入口の消毒を徹底してください。

死亡羽数が多いなど異常を確認したら、当所まで通報をお願いします！

## 【国内 家きん農場】1月16日現在

- ① 青森県青森市 あひる 約1.8万羽 11/28 発生 12/27 移動制限区域解除
- ② 新潟県関川村 採卵鶏 約31万羽 11/29 発生 12/27 移動制限区域解除
- ③ 新潟県上越市 採卵鶏 約24万羽 11/30 発生 12/28 移動制限区域解除
- ④ 青森県青森市 あひる 約4,700羽 12/2 発生 12/27 移動制限区域解除
- ⑤ 北海道清水町 採卵鶏 約28万羽 12/16 発生 1/15 移動制限区域解除
- ⑥ 宮崎県川南町 肉用鶏 約12万羽 12/19 発生 1/12 移動制限区域解除
- ⑦ 熊本県南関町 採卵鶏 約9.2万羽 12/27 発生 1/19 移動制限区域解除予定
- ⑧ 岐阜県山県市 採卵鶏 約8万羽 1/14 発生 1/16 殺処分完了

## 【国内 野鳥等確定】1月16日現在

○16道府県（北海道、京都府、鹿児島県等）171件

1/13 兵庫県西宮市 死亡野鳥 H5N6 亜型（高病原性）と確定

1/15 兵庫県伊丹市 死亡等飼育コブハクチョウ5羽簡易検査陽性

## 【韓国 家きん農場】1月12日現在（殺処分：3,174万羽）

○計327件（あひる136、鶏183、うずら等7、混合1）

消石灰散布でネズミ等によるウイルスの持ち込みを防止

○鶏舎周辺、農場外縁部に1m以上の幅で均一に散布

○消石灰の散布量は1m<sup>2</sup>当たり0.5～1kgが目安